

2018年6月6日(水)

参加者：親子14組(子ども16人) スタッフ：3人

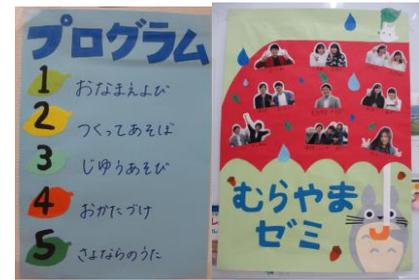
保育士：2人 院生3名

担当：村山ゼミ 学部生16名

内容：つくって遊ぼう ポンポン作り

踊り「♪エビカニクス」

- ① 13:40 ~ お名前呼び(タンバリンを使って)
- ② 13:40 ~ ポンポン作り 踊り「♪エビカニクス」
- ③ 14:10 ~ 自由遊び
- ④ 14:40 ~ お帰りの手遊び(あんころもち)



プログラムとゼミ紹介(写真1・2)



カニさん(写真3)



エビさん(写真4)



自分で細く裂けるよ!
(写真5)



♪エビカニクス踊ろう
(写真6)



お兄さんたち上手!(写真7)



お気に入りの冠
(写真8)



楽しかったね、休憩
(写真9)

大学3回生の学生たちによるプログラム「作って遊ぼう」を行いました。

お名前呼びと手遊びの後、学生たちが事前に色画用紙で準備したエビ・カニの頭飾りが配られました。うまく頭につけることができる子、お腹にベルトのようにつける子など、さまざまですが嬉しそうに身につけて笑顔になっていました。その後、ポンポン作りを行いました。あらかじめ仕上がり的一步手前まで学生たちが準備しており、子どもたちは、束ねられた幅広ビニール紐を自分の手で細く引き裂いていく作業を行いました。ビニール紐を引き裂くのは面白い作業のようで、小さな指でつまみ、両腕をいっぱいに広げて引き裂いていました(写真5)。

ポンポン作りが終わると、そのポンポンを使って歌とダンスです。学生が目の前でキーボード演奏をすると、子どもたちの声で騒がしかった室内が一瞬で静かになりました。キーボードから流れてくる音楽をしっかりと聴いていました。生演奏はやはり魅力的なようです。学生たちが踊り用に選んでいたのは、『♪エビカニクス』という曲でした。YouTubeで話題になっている曲のようです。男子学生が前に出て見本を示すと、子どもたちの視線は前に立つお兄さんたちにくぎ付けです。もともとは速いテンポの曲のようですが、幼児向けに少しゆっくりと演奏していました。学生たちは事前に練習を重ねたようで、自信ありげで恥ずかしがる様子もなく、大きな声と動きで見本として歌い踊りました。見ている子どもたち・母親たちは見本を見ながら一緒にポンポンを振り踊りました。数回繰り返して踊ると、2歳前の子たちも動きを真似てポンポンを振っていました。その様子はとても愛らしく、見守るお母さま方の表情が、とても明るくなっていました。

自由遊びになってからも学生たちは積極的に子どもたちに関わっていました。子どもたちがお兄さん・お姉さんに遊んでもらって喜ぶ様子があちらこちらで見られました。